



## ☆ 避難所運営訓練実施



当初計画では町民の皆様に参加を頂いて実施する予定で「神田自主防災会議」を開き準備を進めてきましたが、コロナ禍の中人数制限等の状況が変わり関係スタッフによる実施となりました。

会場は開成中学校校庭及びび体育館で、訓練内容は避難所運営訓練を主として実施しました。

参加人数は神田町会 63名、庄内地区役員（庄内地区防災委員会）13名、市職員3名 合計79名  
会場での様子を紹介します。



受付での検温



間隔を開けての避難場所



配布用非常食準備



簡易トイレ 負傷者用ダンボールベッド



情報収集・発信いざ災害となった場合はこのような訓練を



繰り返し行っておくことによって活かされます。

また、孤立しないためにも日頃から町会行事参加・ご近所付き合いを深めておくことも大切です。

## ☆ 新会員の紹介

《次の方が入会されました。宜しくお願い致します》

30組	宮澤克治	様	30組	渡邊健太	様	19組	鐵戸裕史	様
38組	丸山大地	様	34組	窪田寛之	様	30組	小林優太	様
30組	重森和也	様	38組	溝端滉生	様	38組	鎌倉新	様
30組	栗田陽光	様						

### ☆ 千鹿頭山の松枯れ対策実施

松本市の松くい虫被害から守るための防除対策が進められる中、千鹿頭山では平成28年より進めてきた伐倒駆除と並行して実施してきた樹幹注入が今年も12月に行われ松本市から3名、神田町会から「千鹿頭の緑と環境を守る会」の2名が作業を行いました。

本年度は28本の赤松に薬剤150本注入しました。

※「松くい虫」という昆虫がマツを枯らしているわけではありません。病原体となるマツノザイセンチュウという微小な生物をマツノマダラカミキリという昆虫が健全なマツに運び、マツを枯らしてしまう伝染病です。

アカマツやクロマツ、ゴヨウマツも感染します。(松本市ホームページより引用)

樹幹注入作業を知らない方が多いと思いますので当日の作業を紹介します。

#### < 樹幹注入作業の流れ >



樹木の太さに応じてドリルで穴を開け薬剤を差し込む。数時間後染み込んだら穴をパテで塞ぎラベルを貼付ける

### ☆ 交通安全祈願祭



車每のお祓い

1月3日午後1時より安協部主催の交通安全祈願祭が公民館にて執り行われました。

約20名が出席して千鹿頭神社上條宮司のお祓いを受けたあと、松本警察署・宮司からご挨拶をいただきました。  
宮司：お祓いを受けたりお守りを身に

着けたらといって自身が安全意識を持たな



千鹿頭神社お守り

いと何もご利益がないのでぜひ安全運転に努めてください。